

2022/4/5 (火)
映画観賞会 (洋画)

2022年4月 懐かしい洋画

5つの候補作品の中から、
選ばれ上映した映画は、チャンプで
まさに、親子の絆を描いた感動作でした。

• 吉岡 芳夫

ニュー・シネマ・パラダイス

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](https://unext.jp)



×

ビデオ

ライ

該当

ブッ

該当

ニュー・シネマ・パラダイス [国際版] デジタル・レストア・バージョン

数々の映画が少年の夢を広げていく…。世界中を優しい愛と感動で包んだ珠玉の名作

再生 (123分)

+ マイリスト ☆ 作品を評価 < シェア

★★★★★ 1989年イタリア...

見どころ

映画館を取り巻く人々の人生模様をユーモラスかつノスタルジックに描き出す。映写技師との交流と、作中で流されるさまざまな映画を通して、少年が成長していく姿が感動的。1 2 3 分

ストーリー

戦後間もないシチリアの小さな村。少年・トトは、母の目を盗んで、村唯一の娯楽である映画館・パラダイス座に通い詰っていた。映写技師・アルフレードは、映写室に潜り込むトトに困った顔。だが次第に、ふたりの間には不思議な友情が芽生えていく。

ここがポイント！

国際版の本編は124分。

ドライヴ

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](https://unext.jp)

凄腕ドライバーの活躍をスタイリッシュに綴ったサスペンス。カンヌ映画祭監督賞受賞！ | 2011年 | アメリカ 再生(100分)



見どころ

寡黙な主人公を演じるライアン・ゴズリングが最高にクール！カンヌ国際映画祭で監督賞に輝いたスタイリッシュな映像とアクションを交えた疾走感あふれるストーリーは必見！

ストーリー

優れた運転技術を武器に、昼間は映画のスタントマン、夜は強盗の逃走を手伝う男「ドライバー」。彼はある日、子連れ的女性・アイリーンと出会い、恋に落ちる。やがて2人は、アイリーンの夫が刑務所から出てきたことをきっかけに、犯罪に巻き込まれていく…。

ここがポイント！ 「17歳の肖像」でアカデミー賞候補となったキャリー・マリガンやドラマ「ブレイキング・バッド」のブライアン・克蘭ストンなど、充実した共演者たちの顔ぶれにも注目。

理由なき反抗

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](https://unext.jp)

24歳で早世した永遠のスター、ジェームズ・ディーンの代表作
| 1955年 | アメリカ 再生(111分)

見どころ
不連続きとなる反抗期の青年をディーンがクールに演じるさまが鮮烈。また、配役とディーンの素のキャラが見事に重なっている。見せ場となるチキンレースは手に汗握る。

ストーリー
両親と共に街に引っ越してきた17歳の少年・ジムは、集団暴行事件の容疑者として警察に連行された。彼はそこで少女・ジュディと少年・プレイトウと出会う。学校へ転入したジムは不良集団のボス・バズに目をつけられ、決闘を申し込まれる。



エルヴィス・オン・ステージスペシャル・エディション

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](#)

エルヴィス・プレスリーがラスベガスで行ったライブステージ！
| 2000年 | アメリカ 再生(95分)

見どころ

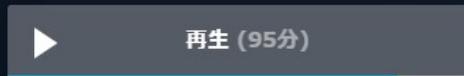
“キング・オブ・ロック”エルヴィスのリハーサル風景からホテルでのくつろいだ姿まで、貴重な舞台裏を捉える。頂点を極めたエルヴィスの最高のライブに酔いしれよう。

ストーリー

1970年、ラスベガスのインターナショナル・ホテルで行われたエルヴィス・プレスリーのライブ公演を収録。名曲の数々とベストパフォーマンスはもちろん、リハーサルでのバンドメンバーとのおしゃべりなど、エルヴィスの素顔を垣間見ることができる。

エルヴィス・オン・ステージ スペシャル・エディション

エルヴィス・プレスリーがラスベガスで行ったライブステージ！



マイリスト



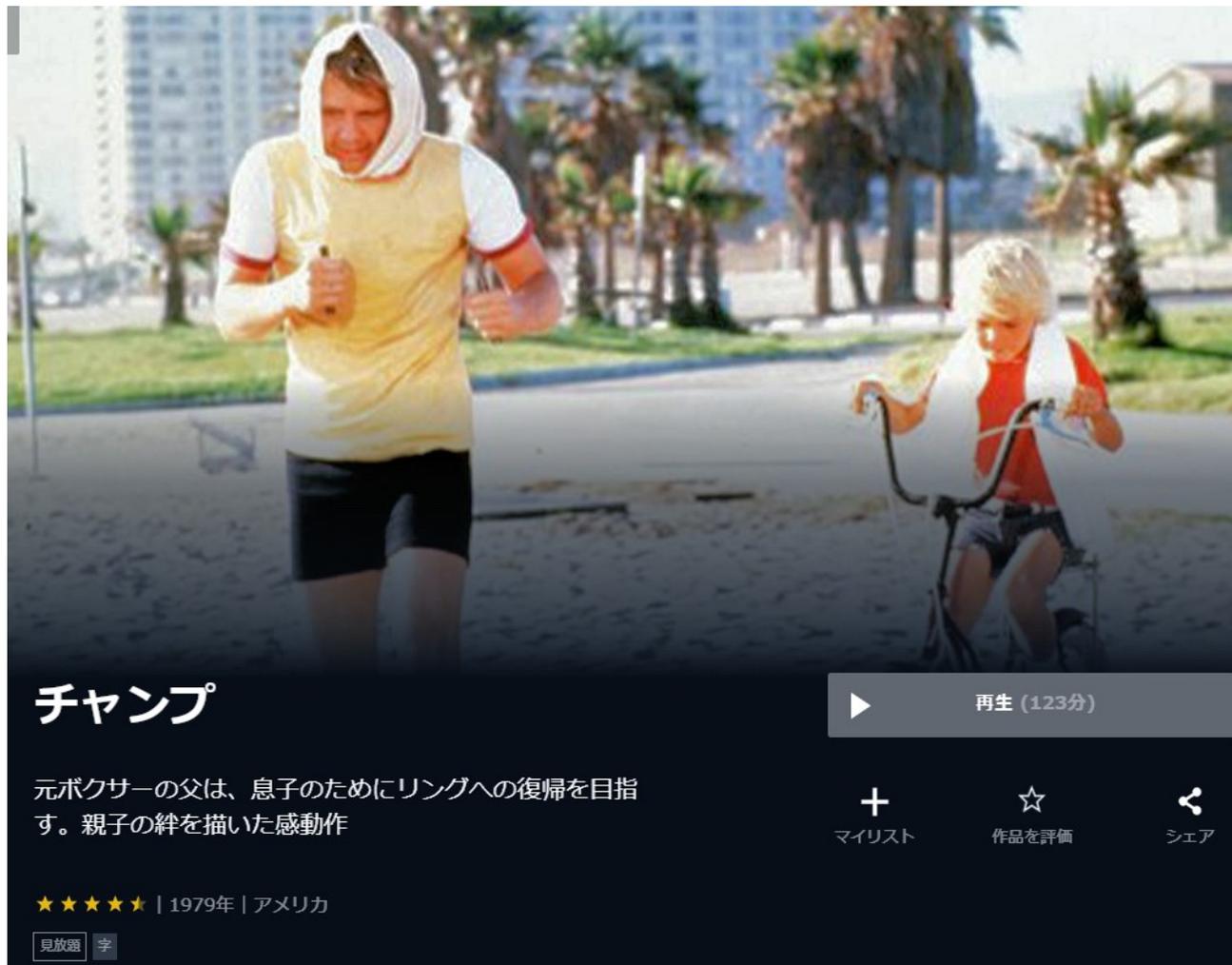
作品を評価



シェア

チャンプ

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](https://unext.jp)



チャンプ

元ボクサーの父は、息子のためにリングへの復帰を目指す。親子の絆を描いた感動作
| 1979年 | アメリカ 1 2 3分

見どころ

落ちぶれた元プロボクサーと幼い息子の親子愛を描いたドラマ。息子役リッキー・シュローダーの愛くるしい演技が涙を誘う。クライマックスのボクシング場面も迫力。

ストーリー

元ボクシングのチャンピオン、ビリー・フリンは、妻と別れて以降、競馬場で働きながら幼い息子T・Jと暮らしていた。落ちぶれた生活を送るビリーは、ギャンブルにのめり込むが、やがて自分を「チャンプ」と呼ぶT・Jのために、リングへの復帰を決意する…。

ここがポイント！

試合場面の振り付けとジョン・ヴォイトのトレーニングを担当したのは、「ロッキー」も手掛けたジミー・ガンビナ。対戦相手にも現役のボクサーを起用するなど本格的。